

歯科衛生士シンポジウム

シンポジスト:久保田 玲子先生(東邦大学医療センター大森病院 がんセンター がん口腔機能管理部)		
職種	質問事項	回答
歯科衛生士	白血球、血小板ともに低く、感染出血リスクが高い白血病の患者で、口腔衛生状態が悪い場合の主な口腔ケアの方法が知りたい。 現在、歯肉辺縁に触れないように注意深くデブレーキングを行っています。 蓄積したプラークの中の細菌に対し10倍希釈のオキシドール含漱は有効でしょうか？	ご質問のような患者に対して専門的歯面清掃として、歯肉辺縁にできる限り触れないように注意深くデブレーキングするのは良いことだと思います。10倍に希釈したオキシドールでの洗口は、バイオフィルムの性質を有する「歯肉縁上プラーク」には有効ではないですが、ポケット洗浄として使用するなら、病原性の高い歯周病菌を多く含む「歯肉縁下の非附着性プラーク」に有効と考えています。なお、オキシドールは日本歯周病学会編の「歯周治療の指針2015」において、歯周ポケット内洗浄法に使用可能な薬剤として挙げられています。
歯科衛生士	診療所で勤務していますが担当患者様から近々手術で入院するんだという話が出るのがよくあります。周術期口腔機能管理は、かかりつけ歯科から医科の方に提案するケースもありますか？	はい、あります。高血圧や糖尿病を有する患者の医科主治医に病状照会をするのと同様に、患者の同意を得て、周術期等口腔機能管理の依頼を医科に提案することは患者にとっても有益なことです。この際、患者に「紹介状をもらってくるよう」口頭で指示することは、意図が伝わらなかったり、不確実ですので、書面で医科に手術等の予定について照会することが良いと思います。

歯科衛生士シンポジウム

シンポジスト: 鈴木(吉田) 綾子 先生(ほりぐち歯科)		
職種	質問事項	回答
歯科衛生士	当院では化学療法開始と同時にキシロカイン含有含嗽剤を内科医が処方します。口腔内トラブルは少ないですが、口内炎が出来る前からの使用についてどの様に考えれば良いでしょうか	口内炎等で疼痛が発症した際の除痛を図るために、キシロカイン含嗽剤を使用するとされているので、口内炎ができる前に予防目的で使用するのであれば、洗口剤での含嗽で十分なのではと考えます。
歯科衛生士	歯科嫌いの患者さんにはどういう風な工夫をして通っていただいたのですか？	歯科恐怖症の方は、“怖い＝痛い”のイメージがあるので、まずは痛くしないような施術を行うこと(器具の挿入角度、手指の固定の位置、頬粘膜の圧排などに注意)、最後には気持ち良い→また来たいとなるように、歯肉のマッサージや口腔内外のマッサージを行い、リラックスをしていただいております。また、口腔内の変化が出てきたところは褒め、モチベーションアップにつなげていくようにしています。患者さんによって、恐怖症の度合(何が怖いのか、嫌なのか)や性格も異なるので、そこを理解し、コミュニケーションを図り、信頼関係の構築を行っていくことも大切と考えています。
歯科衛生士	抗がん剤の副作用によりセルフケアが難しい方にはどのように指導すれば良いですか？	副作用の症状がどのような状態であるのかにもよりますが、セルフケアが難しいということは、嘔吐などで気持ち悪い、口の中が乾いて痛い、手足のしびれでうまく磨けない、などでしょうか？気持ち悪いときは洗口液で含嗽だけし回復してきたらブラッシングを再開する、毛のやわらかい歯ブラシやヘッドの小さい歯ブラシを使用する、しびれがある方は電動ブラシの方が楽な場合もあるので状態に応じて導入するなどしています。レジメンを確認し、どのような副作用が予測されるか、それに対する対処なども患者さんに説明しておくと思えます。

シンポジスト:北澤 浩美 先生((公財)東京都保健医療公社荏原病院 看護部)		
職種	質問事項	回答
歯科医師	<p>周術期における口腔ケアが必要な患者には摂食嚥下もリハビリが必要になってくると思いますが、摂食嚥下についてはこのプロジェクトではなにか行いましたか？</p>	<p>ご質問、ありがとうございます。2018年度は、「摂食嚥下」をテーマに当院の口腔・嚥下ケアチームのメンバーが講演と実習を行いました。講義では、摂食嚥下運動の基本からスタートし、摂食嚥下治療の中での歯科衛生士の役割を明確にした上で、頭部聴診の実習や歯科衛生士ができる摂食嚥下障害患者に対する評価と訓練立案・実施等を行いました。</p>
歯科衛生士	<p>肺炎で緊急入院した場合1ヶ月ほど痰が多く経口摂取ができないことが多いと感じています痰量の多い患者へのケアのポイントがあれば教えてください</p>	<p>ご質問、ありがとうございます。ご質問内容の口腔ケアに関しては、私も日々頭を悩ませております。原疾患や栄養状態等の総合的な改善が図られないと厳しい印象を持っています。実際の口腔ケアとしては、看護師と情報を共有し、口腔ケアの回数を増やしたり、口腔内の状況により保湿剤やネプライザーの使用を日常の口腔ケアにプラスしています。</p>
歯科衛生士	<p>縁リツチメントプロジェクトは、近隣でない歯科医院からの参加は可能でしょうか？</p>	<p>プロジェクトにご興味を持って頂き、大変光栄です。「歯科衛生士地域連携会」なので、基本的には近隣地域でご勤務されている歯科衛生士を優先とさせていただきます。ただ、ご自身の地域での歯科衛生士地域連携会の開催につながることを前提に、参考の1つとしてプロジェクトにご参加頂くことは大歓迎です。次回は、12月中旬の予定です。ご興味ございましたら、荏原病院地域医療連携室もしくは、歯科衛生士の北澤までご連絡ください。</p>